

福生市町会長協議会 会報

ちいき

〈発行〉 福生市町会長協議会 会長 持田 洸

安心して暮らせるまちを目指して あいさつ運動を実施しました

武蔵野橋公園前



拝島駅前



福生市町会長協議会では、コミュニケーションの活性化による豊かな人間関係づくりと、安全で安心して暮らせるまちを目指して、あいさつを率先して行っています。平成27年12月15日の早朝、笑顔で交わす「あいさつ」の推進と「町会・自治会への加入促進」を図るため、拝島駅、牛浜駅、福生駅等であいさつ運動を行いました。

牛浜駅前



福生駅



※この事業は「平成27年度東京都地域の底力再生事業助成」対象事業として実施しました。

紹介します 町会・自治会の活動

▽町会・自治会って、
どんなことをしているの？

町会・自治会は地域にお住まいの方で組織する、より住みよい地域づくりを目指して活動している自主的な団体です。

市内には33の町会・自治会があり、地域の人たちが、お互いに「支えあい」ながら、まちに「うるおい」や「にぎわい」をもたらすさまざまな活動を行っています。

支えあい

- ・防犯パトロール、災害時に備えた自主防災組織の運営、防災訓練など地域の安全安心を図る活動
- ・挨拶運動、声かけ運動など子どもたちの健全育成に取り組む活動
- ・資源回収、町内清掃、花いっぱい運動など、まちを美しくする活動

にぎわい

- ・夏祭り、盆踊り、もちつき大会、その他町会・自治会独自のイベントの開催

いそいそ

- ・運動会、ラジオ体操、市民総合体育大会への参加など地域住民の健康づくりを進める活動
- ・敬老会、募金活動など福祉に関する活動

支えあい

町内会の安心 安全は自分たちで

牛浜第二町会

佐藤 喜久雄

私たち牛浜第二町会では、毎年春、秋に実施される全国交通安全運動に合わせて、通学される子供たちが安心、安全に登校できるように、横断歩道で誘導を行っています。

町内会3ヶ所(まるふくストア1前、立正佼成会前、三小正門前)において朝7時30分から8時20分頃まで、三小子供会のお母さん、一



中支部役員のお母さん、協力者や町会役員で行っています。

朝の忙しい時間帯での行事に最初の頃は抵抗の声もありましたが、話し合いを重ねるうちに理解され、今ではローテーションを組み、和気あいあいと取り組んでいます。服装も遠くから目立つよう黄緑色のジャンパーを揃えました。

そして朝の挨拶も子供たちからしてくる様になり、次世代を担う子供たちと一つの和が出来たと思っています。

「町内会の安心安全は自分たちで」を合言葉に、これからも続けていきたいと思っています。

支えあい

緊急事態への備え の確認と自主 防災力発揮訓練

福東町会

越川 昭治

10月18日の福生市総合防災訓練に続き、11月22日には福東町会(自主防災組織)の実践的防災訓練を実施いたしました。

「自分達の地域は自分たちで守ろう」というスローガンのもと、80名が福東公園に参加しました。

町内の4ブロックを1班から4班として編成し、自分の所属のブロックを重点に町内の消火器(23ヶ所)、消火栓(31ヶ所)、防火水槽(7ヶ所)、防火水利(2ヶ所)を事前に作成した「設置場所位置図」と照合しながら確認して歩きました。

ふだんは気がつかないのに注意して歩いてみると消火器が植え込みに隠れてしまっているものや塀の内側に入ってしまったもの、消火栓の標識が破損しているものやペンキが消えてしまっているもの



の、また、防火水槽の上に駐車されているところなど沢山の情報を得ることができました。(この詳細については安全安心まちづくり課に報告をし、善処をお願いいたしました)

約1時間で福東公園に戻り、可搬式ポンプによる放水訓練を全員が体験した後、市から配布してもらった個人用アルファ米と炊き出しの温かいとん汁で昼食をとりました。

昨年につき、お互いが顔見知りになり町内の状況を良く知ろうということが目的でしたが、更に家具などの転倒防止、防災用品の備蓄等も含め平素の備えと、いざと

いう時の心構えを確認した訓練でした。

このような機会を活かして、町会員が安全で安心な毎日が過ごせるような啓蒙活動を継続していきたいと思えます。

info

ラジオ体操

福生団地自治会

宮下 義夫

私たちの福生団地自治会は高齢化が進み、2人に1人は65歳以上のシルバー自治会です。

しかし、毎月5回の資源回収や、年2回の花植え、交通安全のテントや各種イベントにもたくさんの方が参加されています。

夏に行われたラジオ体操は、朝6時半からの開始に、6時頃から会場のグラウンドに集まりだし、NHKのラジオ放送に合わせて体操を始める頃には、たくさんの方が体を動かしていました。その数も、日を追うごとに増えていき、青少年の役員の方が用意した、スタンプを押す参加証が足りなくなり、追加するほどでした。



今年も新年の餅つき大会から始まり、夏の盆踊りなど、住民参加のイベントを開催します。

また、春には多摩川土手の桜まつりも開催されます。日程も3月26日から4月3日に決まり準備も始まりました。

私たちの福生団地自治会は、様々なイベントを通じ、大勢の方に参加していただき、絆を深めていきたいと思えます。

町会・自治会に

加入しましょう

地域の絆をはぐくみ、地域で支えあう社会、「いざ」という時に、協力しあえる環境をつくっていくためにも町会・自治会への加入をお勧めします。

加入は、お住まいの地域の町会・自治会にご連絡ください。

町会・自治会がわからない場合は協働推進課(☎55111590)までお問い合わせください。

広告掲載スペース

**青森県三沢市連合町内会
より視察を受けました**

平成27年10月21日(水)、三沢市連合町内会理事と三沢市役所町会担当者が、福生市町会長協議会の取組み等を視察するため福生市役所を訪れました。当協議会からは、会長と副会長2人が出席し、三沢市、福生市の現状や町会加入の状況等の意見交換が行われました。

町会・自治会の加入率の減少は三沢市でも大きな問題となっており、マンションやアパート等の集合住宅での加入状況や、高齢のため役員ができない等の理由による、町会退会問題の対処法について情



三沢市との情報交換の様子

報交換がありました。

また、当協議会の取組の一つである、市内の公共施設に設置している「思いやり傘」に興味を持っていただき、傘の回収方法などの質問を受けました。

三沢市では都市部と山間部で世帯数に差があり、山間部の世帯が少ないので町会を合併させたいが、距離が離れすぎていてできないといった三沢市ならではの問題も聞くことができました。

この情報交換を通して、三沢市連合町内会の活動を学ぶと共に、当協議会の活動をPRすることができました。

今回学んだことを、今後、地域の活性化につなげていきたいと思っています。

**成人式でパンフレットと
記念品を配布しました**

福生市町会長協議会では、若い方にも地域の活動に興味を持っていただき、一緒に地域を盛り上げていきたいとの思いから、成人式で、町会・自治会を紹介するパンフレットと、記念品として印鑑フォルダーを配布しました。

パンフレットには、町会で活躍している20・30歳代の方からいただいた話を「会員の方の声」として掲載しています。

※この事業は「平成27年度東京都地域の底力再生事業助成」対象事業として実施しました。



成人式会場



平成28年3月

編集委員長
編集委員

- 上村 喬
- 春日 廣信
- 村野 実
- 佐藤 義則
- 古谷 忠一郎

**西多摩地区自治会・
町内会連合会会長会
定例研修会**

2月8日(月)に奥多摩文化会館で西多摩地区自治会・町内会連合会会長主催の研修会が行われ、福生市町会長協議会からも5名の会長が参加しました。

研修会では池上三喜子氏(公益財団法人市民防災研究所理事)による『「人のつながり」が功を奏す防災まちづくり』というテーマで講演が行われました。

災害が起きたときに自分の身を自分で守る「自助」と、地域の助け合い「共助」の大切さは過去の災害が教えてくれている。地域での様々な取組の必要性を感じるといふ話で、多くの取組事例が紹介され、参考になる研修会でした。



研修会の様子